

ふじさわ市議会だより

FUJISAWA CITY COUNCIL NEWSLETTER

Topic

新年度スタート！
新体制で駆け抜ける



令和8年

5月臨時会

6月定例会

定例会は年に4回

6月

9月

12月

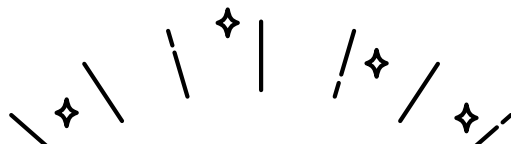
2月

No.262

令和8年
7月25日発行



令和8年度藤沢市水防訓練の様子



藤沢市の こんなことが決まりました

5月臨時会では市長提出議案3件を審査しました。また、6月定例会では市長提出議案18件、議員提出議案1件を審査しました。ここでは一部をお知らせします。

補正 予算

議案第19号

リサイクルプラザ藤沢の 復旧工事を行います

リサイクルプラザ藤沢廃棄物処理棟で令和7年9月に発生した火災に伴い、建物本体などの復旧工事および再発防止対策を行います。

補正額	1,349,278,000円
-----	----------------



出火場所となった大型可燃ごみ受入ヤード内

補正 予算

議案第20号

中小企業などへの 経済的支援事業を行います

原油などの調達不安を受け、市内中小企業などが神奈川県「原油・原材料高騰等対策特別融資」による融資を新たに受けた際に、その借入金利子に対して補助金を交付し、経営の安定化を図ります。

補正額	90,000,000円
利子補給率	100%
補給上限額	30万円
対象期間	令和8年4月～12月 (利子払込期間)
対象事業者数	300社(想定)

財産の 取得

議案第4号

藤沢市立小学校の学習用 ノートパソコンを更新します

藤沢市立小学校の学習用ノートパソコンを更新します。

取得する財産	2in1コンバーチブル型 ノートパソコン 13,340台
取得価格	701,417,200円
取得時期	令和8年8月31日



条例 改正

議案第18号

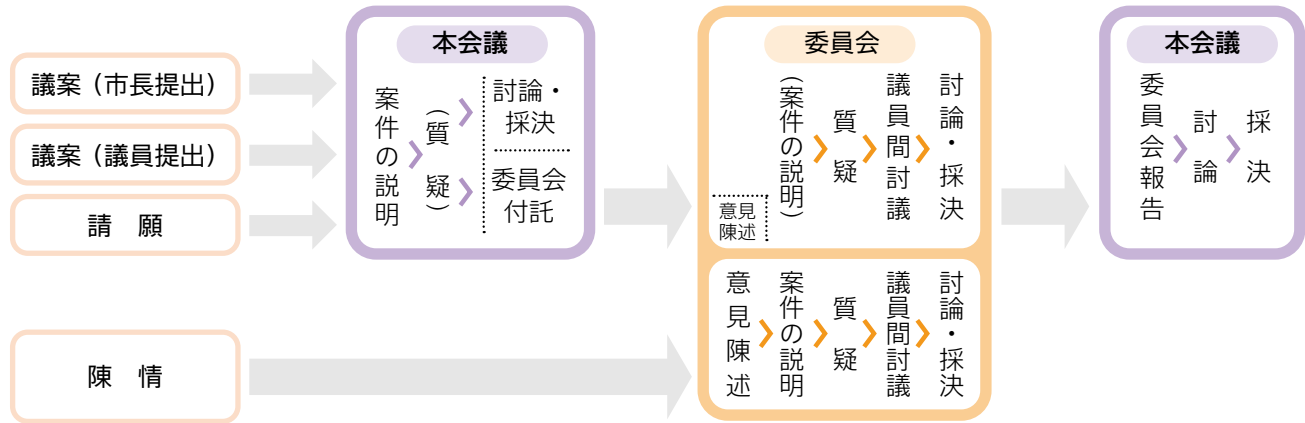
新しい自転車駐車場が できます

本鵠沼駅周辺に有料自転車駐車場を新設します。

名称	本鵠沼駅第1自転車駐車場
入出場時間	0:00～24:00
料金	一時利用 1回 100円
供用開始	令和8年10月予定



定例会のながれ



契約締結

議案第9号

藤沢駅南北自由通路の工事を進めます

藤沢駅南北自由通路拡幅整備事業に伴う工事に係る負担について、東日本旅客鉄道株式会社と協定を締結します。

負担金額	388,500,000円
------	--------------



藤沢駅南北自由通路イメージ図

契約締結

議案第12号

秋葉台公園球技場の人工芝を張り替えます

秋葉台公園球技場の人工芝を張り替えるため、工事契約を締結します。

契約金額	212,533,200円
しゅん工予定	令和9年3月17日



秋葉台公園球技場

人事案件

農業委員会委員が決まりました

（敬称略）

上田 洋子	関根 栄一	齋藤 義治
西山 弘行	石塚 義章	佐藤 智哉
田代恵美子	吉原 豊	井上 哲夫
長谷川明夫	大貫 孝博	井出 茂康
永野 良徳	小林 正幸	



意見書

意見書を提出しました

地方税財政制度における新たな行政課題への的確な対応を求める意見書

国会及び政府においては、地方税財政制度における新たな行政課題への的確な対応を行うよう当市議会は強く要望する。



原文はこちら



議会の新役員



常任・特別委員会委員等を選任

議長 山口 政哉

副議長 安藤 好幸

監査委員 石井 世悟・友田 宗也

総務常任委員会

所管事項

市政全般、計画策定、行政運営、財政、市民自治、防犯、交通安全、消費者対策、広報、シティプロモーション、消防・災害対策、人事に関する事など

委員長



大矢 徹

副委員長



西川 誠志



味村 耕太郎



石井 世悟



井上 裕介



安田 景輔



佐野 洋



今井 みきこ



森井 健太郎

副委員長



柳田 あゆ



加藤 彩野



桜井 直人



町田 輝佳



須田 一行



友田 宗也



東木 久代



栗原 貴司

委員長

厚生環境常任委員会

所管事項

高齢者・障がい者など福祉全般、国民健康保険、国民年金、介護保険、健康づくり、生活衛生、医療対策、ごみの収集と処理、環境施策の推進、市民病院の運営に関する事など

建設経済常任委員会

所管事項

商工業・観光・農水産業の振興、労働施策、公園・緑地の整備と保全、道路・下水道の整備と保全、区画整理事業、自転車対策に関する事など

委員長



甘粕 和彦

副委員長



石川 麻央



小池 恵子



佐賀 和樹



竹村 雅夫



柳沢 潤次



安藤 好幸



有賀 正義



塚本 昌紀

子ども文教常任委員会

所管事項

子育て支援施策全般、学校教育、青少年の健全育成、生涯学習（芸術・文化活動など）、スポーツ活動の充実に関することなど

委員長



谷津 英美

副委員長



松尾 宏之



土屋 俊則



原田 建



西 智



松長 由美絵



吉松 巳希



平川 和美



神尾 江里

補正予算常任委員会

所管事項

一般会計、特別会計の補正予算に関すること

副委員長



竹村 雅夫



柳沢 潤次



町田 輝佳



石川 麻央

委員長



佐賀 和樹



吉松 巳希



神尾 江里



友田 宗也



東木 久代

議会運営委員会

所管事項

議会の運営、議会の会議規則・委員会に関する条例など、議長の諮問事項への対応に関することなど

委員長



西 智

副委員長



神尾 江里



石井 世悟



柳沢 潤次



栗原 貴司



須田 一行



平川 和美



友田 宗也



甘粕 和彦

行政改革等特別委員会

◎須田 一行
石井 世悟
柳田 あゆ

○小池 恵子
佐賀 和樹
松尾 宏之

竹村 雅夫
有賀 正義

柳沢 潤次
甘粕 和彦

井上 裕介
森井健太郎

災害対策等特別委員会

◎吉松 巳希
土屋 俊則
平川 和美

○安田 景輔
西 智
谷津 英美

町田 輝佳
安藤 好幸

松長由美絵
友田 宗也

山口 政哉
塚本 昌紀

藤沢都心部再生・ 公共施設再整備特別委員会

◎栗原 貴司
味村耕太郎
石川 麻央

○今井みきこ
加藤 彩野
佐野 洋

原田 建
西川 誠志

桜井 直人
神尾 江里

大矢 徹
東木 久代

広報広聴委員会

◎松長由美絵
加藤 彩野
松尾 宏之

○安田 景輔
小池 恵子
甘粕 和彦

桜井 直人

竹村 雅夫

佐野 洋

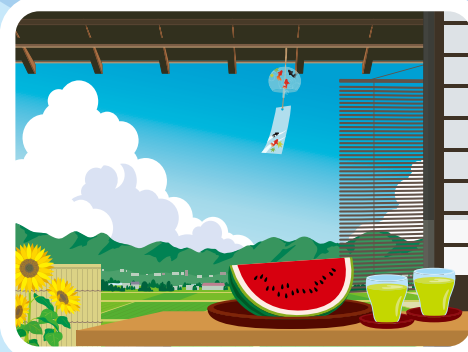
◎委員長 ○副委員長

常任委員会・特別委員会等の動き

委員会は、少人数の議員で構成し、議会に提出された議案や請願・陳情、市が行っている事業や計画などの審査・調査をする会議のことです。

ここでは、委員会の審査・調査内容についてご紹介します。

2次元コードを読み込むと当日の様子（録画中継）をご覧ください。



子ども文教 常任委員会



6月11日に陳情1件を審査しました。

また、①（仮称）藤沢市中学校給食センター整備運営事業実施方針（案）について、②待機児童の状況と今後の取組等についての報告を受けました。

ここに注目！

待機児童の状況と今後の取組等

- 令和8年4月の保育所等利用申込時点では、国基準の待機児童数は7人でした
- 保育需要への対応方法として、保育所などの施設整備による定員の拡大と、保育士不足により受け入れができなかった施設を減らすために、補助金などを活用した保育士確保策を実施します



総務 常任委員会



6月12日に議案1件、陳情4件を審査しました。

また、公共料金の見直しについて（改定案報告）の報告を受けました。

ここに注目！

コスト分析結果を基に公共料金を見直し

- コスト分析において、受益者負担割合が66.7%未満のものについて、料金改定の可否などの検討を行いました
- 9月市議会定例会において関係条例の改正案を提出する予定です

補正予算 常任委員会

6月15日と6月25日にそれぞれ議案1件を審査しました。



6月15日



6月25日

議会運営 委員会



6月16日に陳情1件を審査しました。

建設経済 常任委員会



6月9日に議案5件、陳情1件を審査しました。

また、①村岡新駅周辺地区のまちづくりの取組について、②旧桔梗屋の保全活用に係る事業進捗について、③藤沢市パークマネジメントプランの策定について、④長久保公園みどりの相談所の再整備の進捗についての報告を受けました。

ここに注目!

藤沢市パークマネジメントプラン（案）を取りまとめ

- 都市公園を都市の資産として有効に利活用し、その魅力を最大限に引き出すことを目的に、今後の取り組みの方向性などについて案として取りまとめました
- 今年度にパブリックコメントを実施し、令和9年4月の施行を目指します



厚生環境 常任委員会



5月22日



6月10日

5月22日に議案1件、6月10日に陳情2件を審査しました。

また、①令和8年度国民健康保険料の料率について、②リサイクルプラザ藤沢の火災対応に係る進捗状況等について、③湘南東ブロックし尿処理広域化施設整備の進捗状況についての報告を受けました。

ここに注目!

湘南東ブロックし尿処理広域化施設整備の進捗状況

- 藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町で構成する湘南東ブロックでは、令和5年3月に「湘南東ブロックし尿処理広域化方針」を策定し、令和14年度を目標に新し尿処理施設の供用を開始することとしています
- 新施設の施設規模や処理方式等の検討を進め、「湘南東ブロックし尿処理広域化施設整備基本計画」を令和8年3月に策定しました

災害対策等 特別委員会



※委員会の開会あいさつのみご覧になれます

5月29日に藤沢市消防防災訓練センターにおいて実施された、令和8年度藤沢市水防訓練を視察しました。



水防訓練視察の様子

一般質問



6月定例会では、28人の議員が一般質問を行いました。
記載内容は、質問および答弁内容の抜粋・要約です。全体を確認したい場合は、録画中継（2次元コードから読み込み）または会議録をご確認ください。
一般質問の内容についてのご質問は、質問を行った議員または議会局へお問い合わせください。

6.18(木)
01

公園での手持ち花火の利用

市民クラブ藤沢
石井 世悟



Q パークマネジメントプラン策定の機会を捉え、公園利用のマナー向上と合わせて、手持ち花火を公園で利用できるように進めていくべきだと考えるが市の見解を聞きたい。

A 安全確保や周辺住民の生活環境への配慮から制限しているが、市民から公園で花火をしたいという要望も寄せられている。そのため、公園での手持ち花火のルール作りに向け、先行事例のある自治体における利用実態やトラブルの有無を調査するなどし、本市の公園環境に適した運用が可能かどうか、検討を進めていく。



6.18(木)
02

ペットとの避難

民主クラブ
安田 景輔



Q 市内でペット同室避難ができる場所は日本大学と秋葉台文化体育館の2カ所である。津波リスクが高く、在宅避難などが困難な南部地区に、同様の施設がない現状をどう認識し、今後どのように施設を確保・補完していくか聞きたい。

A 沿岸地区は都市化・宅地化が進み、同室避難ができる施設の確保が難しい。引き続き同室避難の可能性を模索するとともに、在宅避難、縁故避難などの分散避難の周知にも努める。

Q 市内の同室避難が可能な施設において、一般の避難者とペット連れの避難者の動線をどのように分け、トラブルを防ぐのか、マニュアルなどの整備状況を聞きたい。

A 現在、日本大学で動線を分けたマニュアル整備を検討中。この取り組みを参考に、他の施設のマニュアル作りに努める。

6.18(木)
03

視覚障がい者支援

藤沢市公明党
松尾 宏之



Q 市役所をはじめ、市民センターや図書館などの公共施設においてナビレンス（※）の導入を検討すべきと考えるが市の見解を聞きたい。

A 導入に当たっては、利用ニーズの把握の他、庁舎への設置の可否、設置場所の検討、既存の音声案内設備や点字ブロックなどと並行して設置する必要性や費用負担などについて検討を要すると認識している。

まずは、取り組みを進めている自治体の状況や利用者の評価を調査して、設置の有効性などについて検証していきたい。



6.18(木)
04

どの子ども安心して通える普通学級を

民主クラブ
竹村 雅夫



Q フル・インクルーシブ教育に向けた市の考えを聞きたい。

A 全ての子どもが分け隔てなく同じ場で学ぶ、いわゆるフル・インクルーシブ教育については、指導体制の確保や施設整備など多岐にわたる課題があるが、本市教育委員会では障がいのある子どもも、本人・保護者の意向を最大限尊重し、合理的配慮を検討しながら通常の学級、特別支援学級、特別支援学校のどの形態であっても「学ぶ」ことができるよう取り組んでいる。

子どもたちの育成に向けて、一人一人が安心して自分を表現できる教育実践の推進的な取り組みを支え、それを全ての本市立学校に広め、全ての子どもが共に学び共に育つインクルーシブな学校づくりを目指していく。

6.19(金)
05

中東情勢不安に対する対応



藤沢市公明党
塚本 昌紀



Q ナフサ不足の懸念により、買い占めが起きていると推察できる。パニックを起こさないよう市民に冷静な行動を促し、市内経済を支える民間事業者を支援し、今起きている中東情勢不安にどのように対応していくのか聞きたい。

A 市民に対し正確な情報発信に努め、過度な買い占めや買いだめにつながらないように、冷静な行動を呼びかけていく。また、厳しい経営環境におかれている市内の商工業や畜産業の安定した経営を支えるために、国や県との連携を図りながら支援を進めていく。今後も、変化の激しい中東情勢を注視しながら、その影響によるさまざまな課題に対し、市民、市内事業者、関係団体の方々とともに、解決を図っていく。



6.19(金)
06

歴史資産として大庭城跡の発展を



湘風維新無所属の会
友田 宗也



Q 大庭城跡は本市の西北部地域を象徴する歴史資産となる可能性を持つと考えるが、市全体の戦略資産として十分に位置付けられていない。保全や管理は後回しになりがちだが、大庭城跡の価値を高めていく視点が重要である。今後、大庭城跡をどのような存在として発展させ、活用していくのか。

A 地域における機運の高まりを踏まえながら、大庭城跡を江の島や旧東海道藤沢宿のような、藤沢のまちの個性となる存在として位置付けるとともに、史跡としての情報発信を強化し、より認知度を高め、その魅力を十分に生かしていく取り組みを進めていきたい。



大庭城跡（大庭城址公園）

6.19(金)
07

不登校児童生徒への健康診断



藤沢市公明党
今井 みきこ



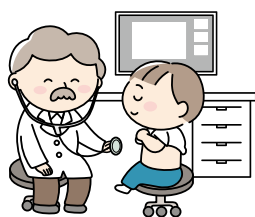
Q 健康診断を受診できなかった不登校児童生徒に対する、現在の取り組み状況と新たな取り組み計画を聞きたい。

A 学年の一斉検診日以外の日や、学校の別室などで検査を行うなど、児童生徒の状況に合わせて実施につなげている。

藤沢市相談支援教室に通う児童生徒については、相談支援教室において今年度から実施できるよう、調整を進めている。

Q 他市同様、学校医を含む医療機関での健康診断を行うべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

A 引き続き、課題の洗い出しを進め、全ての児童生徒にとって、より良い実施方法の整理を進めていく。



6.19(金)
08

国歌斉唱は、敬意をもって厳かに。



市民クラブ藤沢
町田 輝佳



Q 学校式典において国歌斉唱時に起立のタイミングの案内がない学校がある。保護者や来賓に進行の案内をしてほしいと考えるが、各学校における取り扱いの整理を聞きたい。

A 入学式や卒業式は、学校生活に有意義な変化や折り目を付ける大切な行事であり、児童生徒が厳粛で清新な気分を味わい、マナーや気品のある行動の仕方などを養う場となっている。参加する教職員、保護者、地域の来賓が一体となって門出を祝福できるよう、式典の進行について事前に共有するなど、工夫をしている学校もある。儀式的行事の意義を、その場に会する全ての人々が共有し、児童生徒の新たなスタートを祝うことができるよう、各学校が工夫できるように周知する。



6.19(金)
09

13地区ごとの個性的な地域づくり



藤沢市公明党
東木 久代



Q 2040年に向けて、13地区の市民センターが中心となり、住民同士のつながりづくりと暮らしに根差した個性的な地域づくりを進めることが重要と考えるがどうか。

A 本市では、13地区ごとの地域におけるまちづくりを推進するため、令和7年度に市民センターと公民館を一体化し、地域をコーディネートする職員を配置することで、地域課題解決型講座が増加するなど一定の効果が出ている。8年度は、地域共生社会の実現に向けた地域づくりを進めるため、福祉指導員を8センターに配置するなどしている。今後も、市民センターを中心に、世代や分野を超えて誰もが集い、人とのつながりが自然と生まれるよう、地域の歴史や特性と暮らしに根差した藤沢らしい地域づくりに取り組んでいきたい。

用語解説

(※) ナビレンス…2次元コードを専用無料アプリで読み取ることで、対象までの直線的な距離や方向を音声案内する移動支援ツール。

6.19(金)
10

中学校に「あたたかい給食」を

日本共産党藤沢市議会議員団

加藤 彩野



- Q 食育観点として「あたたかい給食」を実現するため、食缶方式を採用すべきと考えるが、市の考えを聞きたい。
- A 旧南部収集事務所跡地での給食センターの整備では、単体で全生徒および教職員分を提供できず、デリバリー方式を併用せざるを得ない。デリバリー方式では食缶での提供が困難であることから、現時点での食缶方式の導入は断念した。
- Q 中学校でも食育を中心に据えるのであれば、安全面でも、おかずの温度でも優位性がある全員制自校式へ切り替えるべきと考えるが、市の考えを聞きたい。
- A 昨年度の検討の結果、中学校への自校式導入については、敷地の制約により調理場の整備が困難な学校が多いことから断念している。

6.22(月)
11

西北部のまちづくりと いずみ野線延伸構想

湘風維新無所属の会

佐野 洋



- Q 東海道新幹線の寒川町倉見地区への新駅誘致について、神奈川県が概略設計に着手する考えを示すなど、県央・湘南地域の広域交通ネットワークを取り巻く環境に新たな動きが見られている。いずみ野線延伸構想の実現可能性や意義がさらに高まるものと考えているが、市はどのように捉えているか。
- A いずみ野線の延伸構想は、「健康と文化の森」と「湘南台駅周辺」の都市拠点間を結ぶ交通軸の形成に資するとともに、新幹線新駅の設置が予定されている寒川町倉見地区まで延伸することで、県央・湘南地域における東西方向の鉄道ネットワークが強化され、広域的な交通利便性を向上させる重要な事業と捉えている。



6.22(月)
12

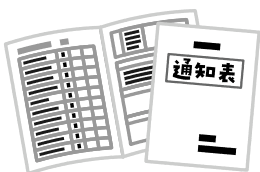
高校入試の内申点の地域格差

民主クラブ

須田 一行



- Q 大手学習塾のデータによると、本市の5科目内申点平均は、偏差値が同じ県内他市のそれに比べ、25点満点で最大4.7点も低く異常な格差だ。教育委員会の現状認識を聞きたい。
- A 学習評価は集団内順位を示す「相対評価」ではなく、学習指導要領の目標に準拠し、各学校が設定した評価規準に基づき生徒一人一人の学習到達度を反映した「絶対評価」として実施している。教育委員会としては、他市との比較という視点ではなく、生徒の学習到達度の評価が、各学校の評価基準に基づき、客観的かつ適切に行われているかを丁寧に見極めていく必要があると認識している。



6.22(月)
13

18億の借り入れ 将来世代に負担を押し付け

無所属藤沢

森井 健太郎



- Q コロナ禍を除けば、初めての調整債発行で、自転車操業の始まりになりかねないと危惧している。ただの借金である調整債の発行は、望ましくないと考えるが、市の考えを聞きたい。また、発行による本市財政への影響も併せて聞きたい。
- A 調整債については、特例債であり、借入れ後に資産が形成されない資金手当のための措置で、単なる将来への負担の先送りとなることから、活用には慎重な判断が必要であると捉えている。
- また、多額の借り入れは、健全化判断比率の指標である実質公債費比率や将来負担比率が上昇する他、経常収支比率が上昇し財政の硬直化が進むなど、健全財政の維持に影響を及ぼすものと認識している。

6.22(月)
14

財政計画を策定し 歳出構造の大胆な改革を

市民クラブ藤沢

桜井 直人



- Q 市の厳しい財源不足を踏まえ、来年度の予算編成方針は。
- A 都市基盤整備事業も含めた事業選択や事業の再構築を確実に実施していく必要があると考えている。

- Q 厳しい財政状況において、長期的かつ財源の担保をもつ財政計画を策定し、財政規律に則った行政の継続性を訴えかけていく必要があると思うがどうか。
- A 近年、社会経済情勢が激変し、社会システムが大きな転換期を迎える中、将来を見据えた確固たる財政規律が持続可能な市政運営のために不可欠なものと認識している。こうした中、市政運営の総合指針に加え、中長期的な視点を踏まえつつ変化に即応した市政運営をしてきた。今後も厳しい財政状況を市民と共有し、持続可能な市政運営に取り組む。

6.22 (月)
15

ごみ袋の値上げ、ちょっと待った

日本共産党藤沢市議会議員団

柳沢 潤次



Q 令和8年6月定例会でごみ袋の値段を引き上げる報告がされた。市民の願いに反し、この時期に市は何を考えているのかと怒りを覚える。値上げ方針を撤回すべきでは。

A 燃料費などの急激な高騰などにより、令和6年度のごみ処理経費はごみ処理有料化導入当初と比較して約6割上昇している。これは、ごみをあまり出さない方の税金がごみを多く出す方の処理費用に過分に充てられ、税負担の均衡を欠いている状況である。

負担の公平性を確保し、持続可能なごみ処理体制を維持するためにも、料金改定を行い、必要最小限のご負担をお願いしたいと考えている。



6.22 (月)
16

英語教育の仕組みづくりを

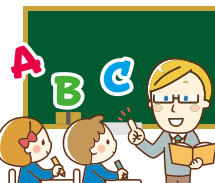
湘風維新無所属の会

吉松 已希



Q 正しい発音や文法を教える役割をデジタル教材などに任せることや、生成AIを活用したドリル作成など、デジタルツールの活用などにより、実効性のある仕組みづくりが必要と考える。英語教育に対する考えを聞きたい。

A これからの英語教育は、単なる語学力の習得にとどまらず、子どもたちが広く国際的な視野で物事を捉え、共に生きる社会の中でより良いコミュニケーションと行動をとることができる、いわゆるセルフマネジメントに果たす役割が大きいと考える。子どもたち一人一人が自分の無限の可能性を信じ、未来に希望を抱ける学校教育の実現に向け、全力を尽くしていく。



6.23 (火)
17

多世代住宅の推進

市民クラブ藤沢

栗原 貴司



Q 自治会・町内会の加入率低下、民生委員の成り手不足、単身高齢者の増加、子どもの居場所問題などさまざまな課題を懸念している。多世代住宅を増やすことが解決策の一つと考えるが、市の見解を聞きたい。

A ライフスタイルの多様化などによりコミュニティの希薄化が進行する中、異なる世代が支え合う多世代住宅は有効な住形態であると認識しており、地域で多世代が交流・共生できる場や仕組みを構築することが重要であるとする。

多世代住宅が持つ利点を課題解決の重要な視点として認識し、「誰もが自分らしく暮らせるまち」の実現に向け、多世代の交流・共生の促進を図り、支え合いのまちづくりを進めていく。

6.23 (火)
18

文化的理解の違い、認め合いを

湘風維新無所属の会

甘粕 和彦



Q 外国人住民に対し、ごみの分別ルールを対面で分かりやすく聞ける体制が必要と考えるが、取り組み状況を聞きたい。

A 廃棄物に関する困り事などに対する巡回指導や現地訪問、また、生涯学習出張講座にて要望に応じ地域へ出向くなど国籍を問わず、ごみ出しルールの浸透を図っている。

Q 生活文化や習慣の小さな違いの積み重ねが、大きな差別や衝突につながる可能性をはらむ。多文化共生と人権施策をどう両立するか聞きたい。

A 藤沢市外国人市民会議からの提言実現に向け、施策を進めるとともに、人権文化の理念の周知啓発に取り組んできた。引き続き、「インクルーシブ藤沢」の実現を目指していく。



6.23 (火)
19

維持費3億3千万円、街路樹の安全対策

市民クラブ藤沢

井上 裕介



Q 街路樹の繁茂により、見通しの悪い危険な場所が発生する他、洗濯物に虫が付着するなどの市民意見がある。街路樹の維持管理に関する課題をどう認識しているか。

A 植栽から年数が経過した街路樹が大径木化し、根上りで舗装を持ち上げたり、見通しを悪化させたりするなど市民生活や景観に影響を及ぼしている。

Q 緑化の推進は重要であるが、その手法は必ずしも街路樹だけではないと考える。今後の在り方を見直す時期に来ていると考えるが、市の見解を聞きたい。

A 藤沢市街路樹管理計画の改定作業を進めており、今後はグリーンインフラの推進などを踏まえ、交通安全対策やメリハリのある維持管理を検討していく。



6.23 (火)
20

不登校の生徒・ご家族へ 情報提供の改善を



民主クラブ
谷津 英美



- Q 本市における不登校児童生徒の推移を聞きたい。
- A 不登校児童生徒数については、令和4年度が小学校371人、中学校617人、5年度が小学校401人、中学校727人、6年度は小学校441人、中学校724人となっている。傾向としては、小学校は増加傾向、中学校は高止まりとなっている。
- Q 不登校児童生徒への情報提供について、他市のようなポータルサイトなどを検討する必要があると考えるがどうか。
- A 不登校の児童生徒が抱える多様な課題に対応するため、関係各課が連携した包括的な支援体制の構築が重要であると認識している。まずは、関係各課と共に情報発信に努め、必要な情報へ円滑にアクセスできるよう工夫を行っていく。

6.23 (火)
21

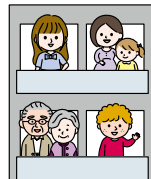
市営住宅のコミュニティー活性化



日本共産党藤沢市議会議員団
味村 耕太郎



- Q 市営住宅は居住者の高齢化や外国人居住者の増加などで住民間のコミュニケーションにも課題が生じ、自治会活動などに困難を抱えている。市内5大学が所在する学園都市としての強みを生かし、市営住宅に学生が入居できるよう検討を進めてほしいと考えるが市の見解を聞きたい。
- A 市営住宅について、地域における課題が生じていることは認識している。このことを踏まえ、市内大学生の入居について検討しており、令和8年1月から、市営滝ノ沢住宅の集会所において、住民との関係性づくりの一環として慶應義塾大学と住民との交流イベントを実施するなど、試行的な学生入居に向けた取り組みを進めている。



6.24 (水)
22

フードリボンプロジェクト 参加店舗の拡大



湘風維新無所属の会
西川 誠志



- Q 本市では2店舗がフードリボンプロジェクト（※）に参加しているが、どのように評価しているのか。
- A 協力している事業者は、自身が保有する資源を活用し、子どもたちに食と居場所を提供していることから、その善意や地域への貢献は、高く評価されるべきものと捉えている。
- Q 本市も一般社団法人ロングスプーン協会と連携協定を締結し、参加店舗拡大への公的支援などの取り組みを推進していくべきと考えるが市の見解を聞きたい。
- A フードリボンプロジェクトの取り組みは、子どもへの支援の他、さまざまな主体との連携・共創にもつながると捉えている。ロングスプーン協会との連携については、市として実施できる支援策や協定締結の必要性を検討していく。

6.24 (水)
23

藤沢市民病院の環境整備を



藤沢市公明党
平川 和美



- Q 市民病院の「がん相談支援センター」において、オンライン相談できるよう体制整備を進めてはどうか。
- A オンライン相談は待ち時間や移動の負担軽減につながるため、必要性を認識している。今後、実施に向けた検討を進めていく。
- Q 抗がん剤投与中の脱毛を予防するための機器である頭皮冷却装置を、市民病院でも導入してはどうか。
- A 抗がん剤治療を行う化学療法室における実施場所の確保などの観点から、現状では困難だが、近隣病院での導入状況も踏まえ、今後の西館再整備と併せ検討していく。



6.24 (水)
24

湘南台地区の今後のまちづくり



市民クラブ藤沢
石川 麻央



- Q 湘南台地区のエリアプラットフォームの構築は、本市北部の賑わい創出につながる重要な取り組みであり、多様な主体と市が協力して進めるには庁内横断的な連携が必要と考える。今後の同地区のまちづくりについて市長の考えを聞きたい。

- A 施政方針の中で、藤沢のウェルビーイングとは「市内が郷土愛にあふれていること」であるとともに、全ての政策目的は郷土愛に向かうものとして、市民の視点に立った横断的な連携により事業を効率的、効果的に組み立てる必要性を掲げている。湘南台駅周辺は本市のまちづくりにおける六つの都市拠点の一つで、北部地域の玄関口だと認識している。今後駅周辺を活性化させ、多様な主体との共創を進めながら、公共空間のさらなる活用に向け、庁内一丸で取り組んでいく。

6.24 (水)
25

みんなの学校へ 他施設と複合化・共創を



アクティブ藤沢
原田 建



- Q 公共施設全体の中で学校施設の占める割合と、使用年数50年以上または延命化に適さない建物を有する学校をいつまでに再整備するのか聞きたい。
- A 公共施設の総床面積のうち、学校施設の占める割合は約48%で、使用年数50年以上となる学校は、全55校中25校あり、整備計画に基づき、1校ずつ着実に再整備していく。
- Q 財政難の中、遅れた計画の転換に、他の公共施設との複合化や、いじめ対策などの市長部局との共創も必要ではないか。
- A どのような教育活動を行うかを徹底的に議論し、その内容を実現するハード整備に転換する。財政の健全性を前提に1校あたりの上限額を定めるなど、民間・企画政策部との連携により学びの場の確保、学校発信の藤沢づくりを進める。

6.24 (水)
26

安心安全な住環境を



市民クラブ藤沢
小池 恵子



- Q 近年、不法投棄や環境汚染など全国的な問題となっているヤードについて、市が把握している数、立ち入り件数の実績、集中している地域について聞きたい。
- A 市内のヤードは13カ所で、西北部地域に点在している。これら全てに立ち入り調査を実施し、再生資源物の不適切な保管などが確認された場合は速やかに是正指導している。
- Q 安心安全な住環境を守るために、市民からの通報や相談にどのように対応していくか、市の考えを聞きたい。
- A 市民から情報提供があった際は、現地確認を行い、神奈川県や警察などの関係機関へ積極的な情報提供を行っている。併せて、関係機関と連携した合同での立ち入り調査の実施や文書などによる指導を行っている。

6.25 (木)
27

タブレット端末活用で 選挙のDX化の推進を



湘風維新無所属の会
有賀 正義



- Q 電子投票導入に向けて課題をどのように整理しているか。
- A 電子投票は地方選挙のみで認められた特例であり、国政選挙での導入見通しが立っていないことから、選挙ごとに投票方法が変わり、選挙人、従事職員ともに混乱する恐れがある。また、本市は地方交付税不交付団体のため財源措置を受けられず、財源確保が必要であることや、不在者投票などは紙の投票となり、投開票事務全てを電子化できない課題もある。
- Q DXの推進において、電子投票は象徴的なコンテンツでは。
- A 現状では導入自治体は少ないものと捉えているが、電子投票の効果は大きいものと認識しており、国の動向を注視する。今後、法令などの改正により全ての選挙で実現可能となるなど、導入効果が高いと判断できれば導入できるよう対応する。

6.25 (木)
28

放課後児童クラブでの昼食提供を



市民クラブ藤沢
西 智



- Q 長期休業中の昼食提供は、単に弁当を届ける仕組みではなく、保護者の家事負担を減らし、児童が安全に昼食を取り、家庭の状況に左右されず安心して過ごすための重要な居場所支援である。夏休みに向け、実施クラブを広げ、注文・決済、衛生管理、アレルギー対応なども含め、将来的には利用クラブにかかわらず希望する家庭が選択できる仕組みを目指すべきではないのか。市の見解を聞きたい。
- A 令和7年度夏休みは82クラブ中36クラブ、43.9%で実施。提供の有無に差があることは公平性の観点から課題と認識している。一括実施は事業者確保やシステム面で課題があるが、好事例の共有、弁当提供事業者の把握、運営事業者への側面的支援、国補助制度の活用も含め検討する。

用語解説

(※) フードリボンプロジェクト…飲食店を利用するお客様から1つ300円で寄付されたリボンを子どもたちが使い、無料で1食分の食事ができる取り組み。一般社団法人ロングスプーン協会が進めている。

議案等審議結果

○：賛成 ×：反対 ▲：賛否が分かれる
 ー：陳情を審査する委員会（付託委員会）への委員選出なし

5月臨時会・6月定例会に提出された議案などと審議結果は次のとおりです。

番号	件名	付託委員会	年月日	結果	各会派の賛否								
					市民ク	民主ク	湘維無	公明党	共産党	アクト	無所属		
市長提出													
1	専決処分の承認について（藤沢市市税条例等の一部を改正する条例）	付託せず	8.5.22	承認									
2	藤沢市印鑑条例等の一部改正について				○	○	○	○	×	○	○		
3	藤沢市民病院診療費等に関する条例の一部改正について	厚生環境											
4	財産の取得について（学習用ノートパソコン）	付託せず	8.6.8	可決									
5	工事請負契約の締結について（長後市民センター本館空調設備改修工事（機械））												
6	工事請負契約の締結について（石名坂環境事業所整備工事）												
7	工事請負契約の締結について（リサイクルプラザ藤沢廃棄物処理棟の復旧工事等）		8.6.18										
8	工事請負契約の締結について（藤沢652号線道路改良工事（その4））		8.6.8										
9	工事請負契約の締結について（藤沢駅南北自由通路拡幅整備事業）												
10	工事請負契約の締結について（浜見小学校校舎棟外壁等改修工事）												
11	工事請負契約の締結について（高浜中学校校舎棟外壁等改修工事）												
12	工事請負契約の締結について（秋葉台公園球技場人工芝更新工事）												
13	市道の認定について（藤沢793号線ほか1路線）	建設経済	8.6.18		可決								
14	市道の廃止について（片瀬1号線ほか3路線）												
15	藤沢市手数料条例の一部改正について	総務											
16	藤沢市公共下水道事業の受益者負担金等に関する条例の一部改正について	建設経済											
17	藤沢市都市公園条例の一部改正について												
18	藤沢市自転車等駐車場条例の一部改正について												
19	令和8年度藤沢市一般会計補正予算（第1号）	補正予算	8.6.25			可決	○	○	○	○	×	○	○
20	令和8年度藤沢市一般会計補正予算（第2号）												
21	農業委員会委員の任命について	付託せず	同意	○			○	○	○	○	○	○	
議員提出													
1	地方税財政制度における新たな行政課題への的確な対応を求める意見書について	付託せず	8.6.25	可決			○	○	○	○	○	○	○

番号	件名	付託委員会	年月日	結果	各会派の賛否						
					市民 ク	民主 ク	湘維 無	公明 党	共産 党	アク テ	無所 属
陳 情											
101 ※1	図書館休館に伴う学習場所確保のため、藤沢市役所本庁舎9階第2議会委員会室等の試行的開放を求める陳情	議会運営	8.6.16	趣旨不了承	×	×	×	×	×	—	—
1	市有施設の大規模装飾に関する景観調和の検討を求める陳情	総務	8.6.12		×	×	×	×	×	—	×
2	公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情	子ども文教	8.6.11		○	×	×	×	×	×	—
3	湘南ライフタウンにおける防災対策に関する陳情	総務	8.6.12		▲ ※2	×	×	×	○	—	×
6	mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情	厚生環境	8.6.10		×	×	×	×	×	—	—
7	「司法修習生採用選考審査基準」に国籍条項を設けることを求める意見書提出に関する陳情	総務	8.6.12	趣旨了承	×	×	○	×	×	—	×
8	地方税財政制度における新たな行政課題への的確な対応を求める意見書を国に提出することを求める陳情				○	○	○	○	○	—	○
9	里道払下げは法の比例、平等原則違反。議員関与は明白、百条調査を求める陳情	建設経済	8.6.9	趣旨不了承	×	×	×	×	×	—	—
10	藤沢市民病院地域連携診療の実態は過剰診療になっており適正化を求める陳情	厚生環境	8.6.10		×	×	×	×	×	—	—

※1 令和8年2月定例会で結論保留となった陳情

※2 賛成した議員：石井世悟
反対した議員：井上裕介

会派構成

会派…政策を中心とした同一の理念を共有する議員で構成し、活動するグループ

会派名（省略表示）	人数	所属議員
市民クラブ藤沢（市民ク）	11人	代 佐賀 和樹 小池 恵子 石井 世悟 西 智 桜井 直人 町田 輝佳 栗原 貴司 松長由美絵 石川 麻央 山口 政哉 井上 裕介
民主クラブ（民主ク）	8人	代 竹村 雅夫 大矢 徹 柳田 あゆ 安田 景輔 須田 一行 神尾 江里 谷津 英美 安藤 好幸
湘風維新無所属の会（湘維無）	6人	代 甘粕 和彦 佐野 洋 吉松 巳希 西川 誠志 友田 宗也 有賀 正義
藤沢市公明党（公明党）	5人	代 塚本 昌紀 松尾 宏之 今井みきこ 平川 和美 東木 久代
日本共産党藤沢市議会議員団（共産党）	4人	代 柳沢 潤次 土屋 俊則 味村耕太郎 加藤 彩野
アクティブ藤沢（アクテ）	1人	代 原田 建
無所属藤沢（無所属）	1人	代 森井健太郎

（※会派内の氏名は、会派代表者を除き議席番号順。代…会派代表者）

知っていますか？

請願・陳情の制度

請願・陳情は、自分の意思を議会に伝える方法のひとつです。

9月定例会では、8月27日（木）正午までに提出されたものを審査します。



議会の動き

6月定例会の会期日程については、2次元コードからご覧ください。



会議録は、図書館、文書館、市政情報コーナー（本庁舎4階）、市議会のホームページでご覧いただけます。

5月臨時会・6月定例会の会議録は8月下旬ごろから閲覧できます。



第12回カフェトークふじさわ

令和8年11月15日(日)開催!



昨年の様子はこちら

テーマや応募方法など詳細は、9月下旬にHPなどで追ってお知らせします。

ワールドカフェ形式で議員と直接意見交換できるイベントです。ぜひご参加ください。



ようこそ 藤沢市議会へ



社会科の勉強で議場見学に来た市内小学3年生に、議会のしくみを説明し、議員が小学生からの質問に答えました。



Instagram はじめました!



藤沢市議会からのお知らせなどを投稿します!
ぜひフォローしてください。



藤沢市公式
LINEでも
発信しています!



次の定例会は



9月1日(火) ~
10月9日(金)

点字と声の議会だより お届けします

【お問い合わせ】
議会局議事課
TEL 0466-50-3566(直通)



議会だよりの 感想をお寄せください

分かりやすく、手
に取りやすい紙面
を目指しています。



2次元コードの読み取りに不安がある方は、遠慮なく議会局へお問い合わせください。

【お問い合わせ】議会局議事課 TEL 0466-50-3566(直通)